

# 上毛スポーツ

## 自動車・世界耐久レース

# Dステーション



昨季の世界耐久で疾走するDステーション・レーシングのマシン(チーム提供)



本年度の車体のグラフィックデザイン

アミノスメント事業などのNEXT U S(ネクサス)グループ(高崎市島野町、星野敏代表)が展開するDステーション・レーシングは31日までに、3月に開幕する自動車の世界耐久選手権(WEC、全6戦)にフル参戦すると発表した。初

出場は昨年引き続き2年連続。シリーズ第3戦に世界三大自動車レースに数えられるル・マン24時間耐久レース(フランス、決勝6月11、12日)も控える。昨季ラ・キンクはクラス9位で、今季はさらに好成績を取りたい。

# WECフル参戦

2022 BEIJING



# 苦難超え深化

## 佐藤 高崎健大出身

### 個人初メダル現実味

五輪2大会目の北京で個人、団体の複数メダルを狙う佐藤

2018年平昌冬季五輪の女子団体追い抜きで金メダルのヒロインとなった佐藤綾乃(ANA、高崎健大出身)は、この4年間で主力の地位を固めた。今季ワールドカップ(W杯)4戦で北京冬季五輪15000級の出場権を早々に確保。年末の選考会で30000級も代表入りし、中長距離ではエース高木美帆に続く存在として、個人と団体の複数メダルを狙って2大会目に臨む。

五輪代表に選ばれた驚きとうれしき、大本命の団体追い抜きで失敗できない重圧。平昌当時、大学3年だった佐藤には何もかも新鮮で、五輪の時間はあつという間に過ぎ去った。団体の栄冠は同郷の先輩である高木美帆、美帆姉妹の力が大きく、4年後の個人メダルを意識したのは自然なことだった。

ひと通りの推進力がある無敵のないスケートインクが持ち味で、平昌は30000級やマスタートの代表に入るなか長距離の適性は高い。平昌後は肉体強化が進んでスタートダッシュが速い一方、「力任せの滑りに陥ることも悩んだ。最も苦労したのは、夏場の左足の故障から復帰を焦った2019、20年シーズン。団体追い抜きのメンバーからも一時外れた。スランプの間、高木姉妹やコーチに助言を受け、トップ選手の映像を観察し続けた。感覚的だった滑りの重心移動を細分化し、距離ごとのペース配分も戦略的に考えるようになった。

▽出場種目 1500級、3000級、団体追い抜き(マスタートは補充)

経歴は無駄ならなかった。翌2021年シメスは全種目のエースに成長した高木美を追い越す。今季は体脂肪を5%ほど絞って筋力の最大値を向上、馬力を生かす技術も備わってW杯15000級の表彰台に3度立った。個人メダルは現実味を帯びている。

「美帆さんはスピードスター。ずっと上を目指してこられる存在。まずは自分の100パーセントを出すこと」と謙虚に語る。金メダル最右翼の背を追える位置まで上った自信がある。必ず笑ってレースを迎え、五輪を終える。平昌の時より純粋に闘志で満ちている。

WECは世界を転戦しながら、タイトルを競う耐久レースの世界選手権。今季は3月の開幕戦(米国)を皮切りに、11月の最終戦(パレーン)まで6戦で争う。第5戦は静岡・富士スピードウェイで開かれる(決勝9月11日)。

プロ野球は新型コロナウイルス感染症が急拡大する中、2月1日に12球団が一斉にキャンプインする。年明けから選手の感染が相次ぎ、不安を抱えながらのスタート。開催地の宮崎、沖縄県も感染が広がり「ま

昨年を上回る成長した姿を

星野代表は「昨年は初出場ながら、モンツァ(イタリア)で3位の表彰台、ル・マンでは6位入賞と望外の結果を出せた。だがリタイアしたレースもあり、反省点は多々ある。今年はさらに成長した姿を見せたい」と意気込む。

延防止等重点措置」が出されているが、2年ぶりに観客を入れて実施する。

宮崎では昨年25年ぶりにパ・リーグを制したオリックスや、2年ぶりのセ・リーグ優勝を狙う巨人など5

## 上野生まれ、上野育ち 暁暁 蕾蕾

(シャオシャオ) (レイレイ)

# 双子ジャイアントパンダ記念メダル

上野動物園で2021年6月23日、双子ジャイアントパンダが誕生しました。その名は「シャオシャオ」、「レイレイ」に決まり、「上野生まれ」、「上野育ち」として順調に生育してまいりました。上野動物園に隣接する、東京藝術大学の学生に公募したデザインで優秀な2作品(表面・裏面)が選ばれました。彫刻は同大学 彫刻科卒業生の川隅重美さんが担当され、「上野メダル」が完成しました。愛らしい「双子ジャイアントパンダ記念メダル」を末永くご愛蔵下さい。

黒柳徹子さんのコメント  
日本パンダ保護協会はボランティアの方々のご協力により支えられてまいりました。令和3年6月23日に双子のジャイアントパンダが誕生いたしました。私たちが心から、元気に成長してくれることを祈っております。

上野動物園に隣接する本学の学生がデザインした作品はどれも魅力的なものでしたが、表面と裏面で2作品が選ばれました。「上野生まれ」、「上野育ち」のジャイアントパンダをモチーフにしたフレッシュな作品は人々の心を魅了することでしょう。東京藝術大学 澤和樹 学長

記号	種類	直径	重量	価格(税込)	限定数
A	純金メダル(大)	50mm	60g	990,000円	100個
B	純金メダル(小)	33mm	24g	396,000円	100個
C	純銀メダル	50mm	70g	36,300円	1000個
D	純金メダル(大)・純銀メダル2点セット(A+C)			1,026,300円	100セット

●造幣局品検定権印入り(純金メダルのみ) ●専用ケース入り ●保証書付  
※国際貴金属価格の変動により、価格変更する場合があります。

お申し込み  
●上毛新聞社 読者局地域交流部  
●上毛新聞取扱販売店

お問い合わせ 平日 9:00~17:00

上毛新聞社 読者局地域交流部  
〒371-8666 前橋市古市町1-50-21  
「双子ジャイアントパンダ記念メダル」係  
TEL.027(251)4341 FAX.027(254)9905

お申し込み方法  
郵便番号、住所、氏名、電話番号、種類、個数を明記し、電話、FAX、郵便のいずれかで申し込みください。受け付け後、代金のお支払い方法をご案内いたします。お申し込み、ご入金の確認後30日以内にお届けいたします。送料無料。完全受注生産のため、お申し込み後の解約はご容赦ください。  
※お申し込みの際にいただいた個人情報、この企画以外には使用しません。